



「卒業生のみなさんへ」

船岡さくら会会長 杉山 裕信 【昭和五十九年度卒】

平成三十年
三月一日（木）発行

みなさん、ご卒業おめでとうございます。明日からはそれぞれの道に進んでいかれると思います。船岡支援学校での友達を大切に、そして思い出も大切にしてください。

今年度は船岡さくら会にとって大きな出来事が二つありました。一つは同窓会総会です。八月に開催した同窓会のイベントとして「船岡養護・支援学校の五十年を振り返る」ことをテーマに、昔学校にいた先生にご参加いただき、スライド写真を紹介しながら、思い出をお話しいただきました。同窓会に来てくれた八十名も思い出を話しながら、会はなごやかに進み、よかったです。皆さんも四年後に同窓会がありますのでぜひ来てください。

それからもう一つは、十月に行われた学校の創立五十周年の記念式典と祝賀会です。式典には二百名を超える方が来ましたが、祝賀会には六十名を超える方が来てくれました。この日は台風が宮城県に近づいているときで、土砂降りの一日でした。特に印象に残ったのは、祝賀会での卒業一周年のお話です。私も初めてお会いする方々ですが、六十歳を超えた方々がしみじみと言った言葉です。

「はじめは養護学校に入るなんて障がい者が集められる感じがいやだったけれど、卒業して思うのはこの船岡での友達や先生との思い出です。振り返ってみれば全ていい思い出になっています。船岡養護学校を卒業したことを誇りに思っています。」

時がたてば皆さんも私と同じように思うのかもしれませんが。私はこの言葉をかみしめて今後は生きたいと思います。卒業生の皆さんも考えてみてください。皆さんにとって船岡支援学校はどういうところなのか。それが今回の私からの贈る言葉です。

特別寄稿

今回、五十周年式典に出席された二名の第一回卒業生（昭和四十七年度）の方から寄稿していただきました。

創立五十周年記念式典に参列して

遠藤 信幸

平成二十九年十月二十日、本校体育館において多くの関係者出席のもと挙行されました。

あいにく朝からの強い雨で、夜の祝賀会終了まで止むことなく帰路に着きました。卒業して四十六年が過ぎ、あの時はこうだったなあと、当時の事を改めて思い出したところです。

さて、私事ですが、当時の養護学校とのつながりは、初代校長伊藤龍夫先生と私の地元六郷中学校の鈴木房雄先生が宮城師範の同級生だった関係で話が進み、昭和四十二年十二月に入校の運びとなりました。時間が過ぎ、私が社会人となって福祉関係の会社に入社した時も、常務理事であった伊藤先生とは行事がある度に親交を深めました。今改めて思い起こしますと、校長先生との出会いに始まり、「縁とつながり」が色々な場面に関係していたと感じます。五十年が過ぎても、縁や絆を大切に時間を過ごして行きたいと思う今日この頃です。

「明るく、正しく、たくましく」を胸に

佐々木 房子

ご卒業おめでとうございます。私は高等部第一期生！ 将来手に職を付けて生きていけるようという親の希望で、家政科に入りました。卒業後は台原の訓練校に入りました。始めは寮生活をしたのですが、五月連休明けからバスで通いました。訓練校の時に免許を取り、就職は学校生協洋服課に採用されました。県からお金を借りて車を買った、今度は車で通勤しました。二十三歳で結婚し、子供は一人。嫁に行ってしまうましたが、今は孫が三人。一か月に一回位しか来ませんが、来るのを楽しみにしています。来るもの拒まず、去るもの追わず、障害を持っていても自分が出来ることはする、という人生を歩んできました。

今は若林障害者福祉センターで、ピアカンとして月六日行っています。また、近くの小学校から車椅子体験の依頼を受けて行っています。その時、子供たちへは最後に「健康に産んでくれた親に感謝し、先生方の言うことを聞き、困っている人を見掛けたら『何かお手伝いしますか？』と声を掛けられるような、優しい大人になってください。」と締めくくります。

皆さんの明るい未来を、旧（ふる）い旧い先輩も応援しています。良き人生を歩んでください。

役員紹介



<上段左から> 伊藤さん、佐々木さん、堀口さん
<下段左から> 大内さん、大坂さん、昆さん、杉山さん、板橋さん

平成29年12月 役員会にて撮影

- ◇平成二十九〜三十二年度 同窓会役員◇
- | | | |
|-----|--------|------------|
| 会長 | 杉山 裕信 | 【昭和五十九年度卒】 |
| 副会長 | 水野 二郎 | 【昭和六十二年度卒】 |
| 総務 | 後藤 裕太郎 | 【平成九年度卒】 |
| 〃 | 佐々木 和明 | 【平成九年度卒】 |
| 〃 | 大内 健市郎 | 【平成八年度卒】 |
| 〃 | 伊藤 裕之 | 【平成十年度卒】 |
| 〃 | 昆 昭男 | 【平成十三年度卒】 |
| 〃 | 堀口 智代 | 【平成十五年度卒】 |
| 〃 | 大坂 一樹 | 【平成二十五年度卒】 |
| 監事 | 入間川 節子 | 【昭和六十年年度卒】 |
| 〃 | 板橋 知可 | 【平成十四年度卒】 |
| 会計 | 鈴木 裕子 | 【昭和六十年年度卒】 |



文化祭で誕生した公式キャラクター “はなっぴー”

◇平成二十九年度の主な活動報告◇

- 四月二十二日（土） 第一回役員会（仙台市シルバーセンター）
- ・ 学校の近況報告及び自己紹介
 - ・ 本年度同窓会活動計画
 - ・ 平成二十八年度会計監査
 - ・ 総会について
 - ・ 五十周年記念事業について
- 七月二十三日（日） 第二回役員会（仙台市福祉プラザ）
- ・ 総会準備
- 八月五日（土） 船岡さくら会総会（仙台市福祉プラザ）
- ・ 午前 平成二十五〜二十八年度の活動・決算報告
 - ・ 午後 平成二十九〜三十二年度活動計画・予算 役員改選
旧職員を囲んでの「思い出を語る会」
（佐藤圭一先生、菊池忠義先生、大野忠夫先生）
- 十月二十日（金） 船岡支援学校創立五十周年記念式典（船岡支援学校体育館）・ 祝賀会（ホテル原田inさくら）
- 十二月十七日（日） 第三回役員会（仙台市シルバーセンター）
- ・ 総会の反省
 - ・ 同窓会会報の発行について
 - ・ 同窓会入会式について
 - ・ 三月一日（木） 船岡支援学校高等部第四十六回卒業式
 - ・ 同窓会入会式および会報発行

◇今後の主な活動予定(平成三十年)◇

- 平成三十年 四月二十二日（日） 役員会および監査
十二月 第二回役員会
平成三十一年 三月一日（金） 入会式、会報発行

※お願い※

住所等の変更があった場合には、同窓会事務局までご連絡ください。

船岡さくら会（同窓会）

〒989-1605 宮城県柴田郡柴田町船岡南 2-3-1 船岡支援学校内
Tel 0224-54-2213 Fax 0224-54-2214
学校 URL <http://www.funayou.myswan.ne.jp>
同窓会 MAIL dousokai@funayou.myswan.ne.jp

卒業生延べ人数
七四七名
（男女別内訳）
男 四一七名
女 三三〇名